

北海道北見市における基本計画の概要

計画のポイント

北見市は、農業産出額（畜産除く）が道内自治体1位の238億円（平成27年）であるなど、農林水産業が基盤となっている。また、農作物等を活用した食料品製造業は、市の全製造品出荷額の3割以上を占める（平成26年）など重要な産業となっている。このほか、製造業の中では木材・木製品製造業（家具を除く）や家具・装備品製造業における付加価値額の特化係数が高く、IT関連産業の集積も多いという特徴がある。また、北見工業大学のほか、北見市工業技術センターなど工業系の試験研究機関が多く所在し、近年では大学の研究成果を生かしたスポーツ関連産業の支援を行っている。このほか、北見焼肉などの特産物や、温根湯温泉等の観光資源も豊富である。

こうした地域特性を生かした事業を推進し、企業の稼ぐ力を高めることで付加価値を向上させ、収益の増加・雇用の増加といった経済の好循環を創出することを目指す。

促進区域

北海道北見市

経済的効果の目標

- ・ 1件あたり平均50百万円の付加価値額を創出する地域経済牽引事業を12件創出。
- ・ これらの地域経済牽引事業が促進区域で1.5倍の波及効果を与え、促進区域で約900百万円の付加価値額を創出することを目指す。

制度・事業環境の整備

- ・ 投資・雇用に対する助成
- ・ 不動産取得税・固定資産税の減免措置
- ・ 北海道産業振興条例に基づく技術支援
- ・ 研究機関や支援機関が有する分析・解析結果、技術情報の提供
- ・ 事業者からの事業環境整備の提案への対応
- ・ セミナー等開催による人材育成支援 等

地域経済牽引支援機関

- ・ (公財)オホーツク地域振興機構
- ・ (一社)北見工業技術センター運営協会
- ・ オホーツク産学官融合センター
- ・ (独)中小企業基盤整備機構北海道本部北見オフィス
- ・ (一社)オホーツク森林産業振興協会
- ・ 国立大学法人北見工業大学
- ・ (地独)北海道立総合研究機構・農業研究本部

地域経済牽引事業の承認要件

【要件1：地域の特性を活用すること（～のいずれか）】

北見市の生産量全国一位のタマネギ、白花豆等の特産物を活用した
食料品製造関連分野

北見市の北見工業大学等のIT人材を活用した**IT関連産業分野**

北見市の木材加工企業等の集積を活用した**木材関連産業分野**

北見市の北見工業技術センター等の公設試験研究機関の技術を活用した
ものづくり関連分野

北見市の高日照率及び豊富な森林資源である自然環境を活用した
環境・エネルギー分野

北見市の「北見焼肉」等の特産物を活用した**観光関連分野**

北見市の温根湯温泉等の観光資源を活用した**観光関連分野**

北見市の北見工業大学等の研究シーズを活用した**スポーツ関連産業分野**

【要件2：高い付加価値を創出すること】

- ・ 地域経済牽引事業計画の計画期間を通じた地域経済牽引事業による付加価値増加分が3,920万円超

【要件3：以下の～いずれかの経済的効果が見込まれること】

- ・ 地域経済牽引事業計画の計画期間を通じた地域経済牽引事業により、促進区域内において
取引額：5.4%増 売上：5.4%増 雇用者数：3%増又は5人増

計画期間

計画同意の日から平成34年度末日まで